

研究課題番号	S-17-4
研究課題名	災害・事故への対応力強化に関する研究
研究実施期間	2018年度～2022年度
研究機関名	(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所
研究代表者名	中村 智

## 1. 委員の指摘及び提言概要

災害事故時の全国自治体の支援を念頭に、情報基盤の整備、実用的なモニタリング手法、残留化学物質の除去技術について検討を行った。PRTR データに基づいて在庫量の推定を行い、環境への排出可能性などリスクポテンシャルをデータベース化したことは極めて重要であり、事故時の影響予測などへ活用が期待される。また、大気中の化学物質の比較的簡易で低コストなサンプリング手法を確立させた。残留化学物質に対しては、PRTR 物質の物性、分解性などに基づくグルーピングと浄化技術の関連を解析した成果は優れている。VCW システムによる除去技術にはまだ課題が残されているが、実用化と多様な汚染物質への応用の検討を続けていただきたい。

## 2. 採点結果

評価ランク：A